

《秋号》

2017. 10. 15

あゆみ

Vol. 61

<発行>

社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会
大阪府肢体不自由児者父母の会連合会
〒540-0006
大阪市中央区法円坂一丁目1番35号
アネックスパル法円坂内
TEL 06 (6940) 4181 FAX 06 (6943) 4661
E-mail: info@daishikyo.or.jp
ホームページ: http://www.daishikyo.or.jp

みんなで作ろう! 楽しい思い出!

(社福)大阪府肢体不自由者協会と大阪府肢体不自由児者父母の会連合会では、春夏秋冬、年間を通じてレクリエーションや文化活動、学習会などを開催しています。

私たちは、これらの行事を通じて障害のある方々やその家族が日々、目的をもって楽しく生活できるようお役に立ちたいと考えています。

今年はどこへ行きましたか? これからどこへ出かけましょうか?



クリスマス会(友の会)
(H2812.17)



日帰りレクリエーション in エキスポシティ
(H29.3.4)



絵を描く会 in 長居公園
(H29.5.7)



フレンドシップキャンプ in 休暇村竹野海岸
生野銀山にて坑道体験
(H29.9.2~3)



日帰りレクリエーション in 京都青龍殿
(H29.6.24)



雪あそびのつどい in 六甲山人工スキー場
(H29.2.19)

大肢連事業報告

第50回 全国肢体不自由児者父母の会連合会 全国大会 京都テルサにて開催!

9月8日(金)~9日(土)、京都市南区テルサホールにて第50回全国肢体不自由児者父母の会連合会全国大会、第52回近畿肢体不自由児者福祉大会京都大会が同時開催され、全国から2日間で1000人が集結、大阪からは81名が参加しました。

大肢連 事務局長 南 朋子

1日目はリーガロイヤルホテル京都にて情報交換会が開催され、祇園囃子に舞妓さんなど京都ならではのおもてなしで、最後に抽選会なども行われたいへん盛り上がりしました。

2日目は、場所を京都テルサ「テルサホール」に移し式典が行われました。

開会の言葉で、全肢連清水会長より、「どんなに重い障害を持っていても地域で普通に生きる当たり前の生活」の実現や「親の高齢化、親亡き後への対応」がこれからの課題とも言えますと、ご挨拶され、全肢連植松副会長からは、津久井やまゆり園から1年経ったが、今年はこれから私たちがどう進んでいくべきかを考える年です、とお話されました。

(3頁へ続く)



大肢協 カフェ内ギャラリーにて作品展示しませんか?

オーガニックコーヒーと **カフェ シェード ツリー**
ヘルシーランチのお店 **café shade tree**

なにわの宮就労継続支援B型「café shade tree」は10月1日をもちまして開店2周年を迎えることとなりました。日頃のご愛顧に感謝申し上げます。

さて、カフェシェードツリーでは店内の壁に絵画、写真といった平面作品を展示していただけるギャラリーを設置いたしました。



コーヒーチケット1冊(11枚綴り4,300円)で2週間の展示ができ、大変お得なギャラリースペースとなっております。個展、グループ展などにご利用ください。詳細については、下記カフェ電話番号からお問い合わせ願います。



担当(土井・津田)



住所：大阪市東成区中道3-15-16 毎日東ビル1階
 TEL/FAX：06-4307-6558
 営業時間：9:30~17:30
 ランチタイム：11:00~14:00
 定休日：日曜日・月曜日

・JR環状線 玉造駅下車 東へ徒歩3分
 ・地下鉄鶴見緑地線 玉造駅下車 4番出口 東へ徒歩5分

大肢協 ひだまり秋まつり 開催

今年で5回目となりました、ひだまり秋まつり。9月9日(土)のひだまり秋まつり当日は、気持ちの良い秋晴れの中、地域の方々を中心に多くの方にご来場頂きました。

焼きそばやフランクフルトなどの食事屋台と千本引き、スーパーボールすくいなどのゲーム屋台を中心に、施設内の展示スペースでは日頃の取り組みで作成したカレンダー、うちわ、ペーパークラフトによる動物などを展示しました。催し物ではボランティアの方によるマジックショー、職員手作りの抽選会など地域の方々と一緒に楽しい時間を共にする事が出来ました。

これからも地域に根差し、地域に愛される施設を目指して職員一同頑張りたいと思います。

当日はたくさんの保護者、ボランティアの方々にもお手伝い頂きました。本当にありがとうございました。



撮影：花歌

守口障害者支援センター ひだまり(守口市佐太中町)

共同募金助成 ■■■ 自助具の部屋 ■■■

「第44回国際福祉機器展H.C.R.2017」出展

9月27日から29日までの3日間、標記の見本市が東京国際展示場(東京ビッグサイト)で開催され、大阪府肢体不自由者協会から「大肢協・自助具の部屋」が、協力団体として福祉の相談コーナーで自助具の展示と相談を担当しました。同見本市には開催期間中に12万人の来場者があり、自助具相談コーナーにも例年通り、3000人を超える見学者が訪れました。展示コーナーではボランティアスタッフが自ら製作した自助具について、どのような局面で、どのように使われるのか説明をし、相談コーナーでは日ごろ困っていることについて適切な自助具の提案を行い、あるいは製作方法や各方面のボランティアグループなどを紹介しました。

「大肢協・自助具の部屋」では、その活動を全国の人々に広く知っていただくため、今後もこうした活動に積極的に参加し、自助具の普及、相談、情報提供に取り組んでまいります。



大阪府受託事業

NHK厚生文化事業団助成

フレンドシップキャンプ

9月2日(土)~3日(日)の1泊2日で「NHK厚生文化事業団」の助成を受け、「大阪府受託事業フレンドシップキャンプ」を実施いたしました。

昨年に引き続き兵庫県豊岡市の「休暇村竹野海岸」へ行き、地引網を体験する予定でしたが、現地に到着してビックリ!台風の影響で海が大荒れで、検討するまでもなく地引網は中止となってしまいました。楽しみにしていた参加者の皆様、ごめんなさい。網は引けませんでした。購入した魚をさばいたり火起こしをしたりして、参加者全員で手分けして昼食を作って食べて楽しい時間を過ごすことが出来ました。

2日目は生野銀山に行き、1200年前から続く坑道を探検し、昔の銀の採掘の跡などを見ることが出来ました。

最後になりましたが、行事の進行や参加者の介助にご協力いただきましたボランティアの皆様がこの場をお借りして感謝いたします。



生野銀山入り口にて集合写真

大阪府受託事業

野球観戦「阪神・広島戦」

野球観戦「プロ野球セ・リーグ公式戦(阪神vs広島)」を去る8月17日(木)に京セラドーム大阪にて実施しました(10組20名参加)。

最後まで気の抜けない試合運びの中、どんどん高まっていく球場内の熱気と興奮を肌で感じながら会場中の観客が固唾を呑んで試合に集中していました。



映画鑑賞会「ペット」

イルミネーション・エンターテインメント制作の映画「怪盗グルーとミニオン大脱走」を、10月12日(木)「布施ラインシネマ」(東大阪市)にて上映しました。当日は121名の方が来場され、熱心に映画を鑑賞されていました。

また、館内を貸切にしたため、集団や静かな空間に馴染みにくい人たちも、周囲に気兼ねなく話題の映画を楽しんでおられました。

（全国大会報告 1頁より続き）

中央情勢報告では厚生労働省より、障害保健福祉施策の動向として、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための、法律及び児童福祉法の一部改正（H30.4より実施）や、重度訪問介護の訪問先の拡大（H30.4より実施）、障害児入所施設の移行に関する今後の方針などの報告がありました。

文部科学省からは、公立特別支援学校における医療的ケアを必要とする幼児児童生徒の学校生活及び、登下校における保護者等の付き添いに関する実態調査をもとに、人工呼吸器の対応など医療的ケアに個別に対応する可能性を検討し、医療的ケア実施体制構築事業のチームを立ち上げ充実を図るなどの報告がありました。

式典後、「住み慣れた地域で共生社会の実現！」—誰もが排除されることのない全員参加型の社会へ—をメインテーマに、長い年月我が子らの命を守り、慈しみながら育児、介護してきた親もその共生社会の一員であることと、これまで主役である「障害児者」ではなく介護をほぼ一手に引き受けてきた家族、特に母親にスポットを当てアンケートをとり、その分析をもとに、認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク理事長、東京大学名誉教授上野千鶴子先生の基調講演がありました。

介護の考え方、仕方も年齢と生きた時代との関連から世代別に特徴がある事や、あきらめたもの、得られたものなど、障害児の母も普通の人間なのだ、落ち込んだ時、壁にぶつかった時に越える力、言葉は、同じ立場の仲間からもらう事、同じ思いの人がいるという事、助けてといえる事が生きていける事、それが最高のスキルである、私たち母親の経験はこれからの高齢社会の財産であるなど、母親目線からの話に、日頃全力疾走している私たちを鼓舞激励して下さいました。話を聞くうちに子ども達への思いも高まり心も和んだ素晴らしい講演会でした。



情報交換会にて

平成29年度 ブロック懇談会報告

大肢連事務局 橋本 佳子

府内7ブロックの会員の方々と大肢連の役員による懇談会が下記の日程で開催されました。今年度は「どんな重い障害があっても自分らしく生きていくためには今、何が必要か。何が足りないか。」をテーマに話し合いました。

どのブロックからも医療的ケアが必要な方のみならず重度重複障害者を受け入れてくれるショートステイやグループホームがないことや、親の高齢化による将来への不安を強く口にされました。これらのご意見を参考に要望としてまとめ国や府に訴えていきます。

6/29(木)	阪南ブロック	和泉シティプラザ	13名
7/ 4(火)	北摂ブロック	吹田市立総合福祉会館	23名
7/ 5(水)	中河内・南河内ブロック		
		八尾市立障害者総合福祉センター	31名
7/14(金)	大阪市ブロック	アネックスパル法円坂	15名
7/21(金)	堺市ブロック	堺市総合福祉会館	24名
7/25(火)	北河内ブロック	和食さと四條畷東店	13名



会長 田辺 康

本会は、平成9年2月に設立してから21年を経過しました。本会設立のきっかけとなった府立箕面支援学校高等部在籍の6市3町の保護者約400人が能勢町内の府所有地に平成14年4月開設した社会福祉法人北摂福祉会「ともがき」が、もう15年も経過しています。

本会の会員数は5人ですが、今までの活動の中で悲しい出来事として、当初から熱心に活動されていたKさんご夫婦が一人娘さんを『ともがき』に入所させた後、相次いで亡くなられたことです。

現在の主な活動は、毎年開催される「能勢ふれあいフェスタ」に出店して親睦を深めています。

私事ですが、寝たきり状態の息子がこの10月には39歳になりました。この間、諸先輩の活動の成果として少しずつ行政サービスが良くなってきています。

現在、行政の経験を生かして『ともがき』の運営や町行政の審議会などに出席して、微力ながら障がい者福祉の向上に尽力していきたいと思っています。

今後ともよろしくお願いします。

近畿ブロック地域指導者育成セミナーのご案内

近畿二府四県で持ち回りで毎年、開催しているセミナーです。

今年も昨年に引き続き災害時の要配慮者に対する支援者の対応や安全に避難するための準備、日頃何が必要なのかを学習します。

開催日 11月4日(土) 13時～17時
5日(日) 9時～正午

会場 『県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛』
和歌山市手平2-1-2 TEL:073-435-5200

内容
1日目講演「災害時のボランティア活動と支援のネットワーク」
※グループ討議
2日目講演「避難所、福祉避難所、関係法令等について」
※避難補助具・支援機器の体験、備蓄品の試食他

※日帰りで参加される方募集しています。〔参加費無料〕

問合せ・申込は大肢連事務局まで

TEL:06-6940-4181 FAX:06-6943-4661

全肢連さわやかレクリエーション事業

『親・家族交流会』のご案内

全肢連よりさわやかレクリエーションの補助を受け、久しぶりに『親・家族交流会』を開催します。

テーマ「今、困っていること不安なこと」について意見交換した後、お食事をしながら会員同士、楽しくお話しリフレッシュしませんか。

◆と き 10月27日(金) 11時15分～14時(受付11時～)

◆会場 『がんこ岸和田五風荘』（無料駐車場あり）
岸和田市岸城町18-1
※最寄駅…南海線「蛸地蔵駅」徒歩5分
TEL 072-438-1162

◆募集人数 70名
※定員70名を超えた場合、抽選とさせていただきます。

◆参加費 お一人1,800円

ありがとうございました!!

大肢協

●宗教法人円応教 円応青年会様よりご寄付をいただきました。

円応青年会では、毎年「全国統一行動デー」として、全国各地の街頭で、肢体不自由児の理解と協力を求める募金活動が行われ、全額各地区の肢体不自由児協会等に寄付されています。



道井理事長
(大肢協)

赤銅会長
(円応青年会)

今年は5月28日に実施され、大肢協にご寄付いただきました。

円応青年会の活動による地域のみなさまからの寄付金は、障害者の社会参加促進や障害者施設の備品購入等のため、大切に使用させていただきます。

●公益財団法人日本生命財団様より助成いただきました。

いただいた助成金は、楽器一式の購入に使わせていただき、岸和田びよんびよん教室の子どもたちの療育支援に活用させていただきます。



助成金の一部で購入したタンバリンにエッグ馬拉カスを入れて音と色を楽しむ利用児

●株式会社オージス総研様からパソコンのご寄付がありました。

いただいたパソコンは「交野自立センター通所部」で利用者様の日中活動のツールとして使わせていただきます。

販売

食欲の秋においしい

●鳥手のちゃんぽん・血うどん詰合せ

各4袋(化粧箱入)

2,916円(税込) ⇒ 2,150円



●手延べうどん

丸6束・平6束(化粧箱入)

4,320円(税込) ⇒ 2,930円



★ご注文は各市父母の会または大肢連事務局まで。

TEL06-6940-4181 FAX06-6943-4661

【大肢協ご協力深謝】

(順不同、敬称略)

平成二十九年七月一日

九月三十日現在

寄付金

一、三〇三、一五三円

渡士洋

宗教法人円応教円応青年会

株式会社オージス総研

リーガロイヤルホテル

ホテル京阪天満橋

【管理部】

平成30年度施行の法改正について①

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の一部を改正する法律(平成28年5月25日成立)

今回の法改正では、「生活」と「就労」に対する支援の一層の充実を目標とした新サービスの創設や、既存のサービスをより充実させるためのサービスの拡充、そして障害児への支援の拡充などが盛り込まれました。その中から一部をご紹介します。

自立生活援助の創設

集団生活ではなく、賃貸住宅などで一人暮らしを希望する障害者の中には、知的障害や精神障害により生活力等が十分でないために一人暮らしを選択できない人がいます。

そのため、施設入所支援やグループホーム等からひとり暮らしへの移行を希望する人について、本人の意思を尊重した地域生活を支援するため、一定の期間にわたり、定期的な巡回訪問や随時の対応により、障害者の理解力、生活力等を補い、円滑な地域生活に向けた相談・助言等の支援を受けることができます。

重度訪問介護の訪問先の拡大

これまで重度訪問介護を利用している人が入院した際、普段利用していたヘルパーの支援を受けることが制度上でできませんでした。

この改正によって、最重度の障害者が、入院中の医療機関においても、利用者の状態などを熟知しているヘルパーを引き続き利用し、そのニーズを的確に医療従事者に伝達する等の支援を行うことができるようになります。

厚生労働省 資料より



主な行事(10月~12月)

★第53回チャリティバザー(大肢連)

10/14(土)10:00~ オーク200 アトリウム(港区弁天町)

★施設見学(大肢連)

10/20(金)10:30~ 東大阪市立障害児者支援センター レピラ

★親・家族交流会(大肢連・全肢連)

10/27(金)11:15~14:00 がんこ岸和田五風荘

★近畿ブロック地域指導者育成セミナー(近肢連・全肢連)

11/4(土)~5(日) 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛

★宿泊レクリエーション(大阪府受託事業)

11月18日(土)~20日(月) 長崎ハウステンボス

★障害者週間啓発活動(大肢連)

12/3(日)~9(土)のうち1日 京橋駅前

★「友の会」クリスマス会(大肢協)

12月10日(日)アネックスパル法円坂

★クリスマス・チャリティ公演(日産労連大阪地協招待)

12月11日(月)国際障害者交流センター「ビッグアイ」

★地球兄弟チャリティコンサート(大阪梅田ライオンズクラブ)

12月23日(土)うめきたSHIPホール

★国への要望(大肢連)

未定

★大阪府との応接(大肢連)

未定